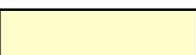


年度 新人看護職員 教育支援プログラム



色付き部分は部署で設定

部署: _____

新人氏名: _____

プリセプター: _____

サポーター: _____

到達目標	赤十字の看護師として、赤十字の社会的な背景や活動について理解し、災害時に期待される役割について考えることができる。必要となる基礎的知識を身に付け、基本的な看護手順に従い、指導や助言を得ながら看護を実践する。自分の役割と責任を認識し、自分の能力を超えた看護が求められる場合には、自ら支援や指導を得る。赤十字の基本原則を理解した上で、優先順位を決定し、日常業務・生活の中で適応できることをめざす。看護者の倫理綱領を知っており、対象を一個人として尊重する。倫理的ジレンマに陥った時、赤十字の基本原則に基づいて行動しようとしている。国内外の社会情勢や保健・医療・看護・福祉の動向及び自施設のある地域の特性と健康問題に関心を持つことができる。												
部署の新人教育支援方針													
成長過程	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
3か月目標	職場適応の時期・組織人として規律を身につける時期・看護職員として自覚と責任をもつ時期						看護実践力を強化する時期・メンバーとしての役割を習得する時期						
目標管理	□目標立案・目標面接			□中間評価・中間面接			□年度末評価・育成面接						
部署教育	支援体制	プリセプター、サポーター スタッフ全員による支援 * 指導上の留意点、採血・注射等の実施に関する指導指針は手引き書を参照											
	ラダー	□新人支援会議	□新人支援会議	□新人支援会議			□新人支援会議			□新人支援会議			
	部署新人目標	例) □病棟の1日の流れを知る □日勤業務の流れが分かる	□入退院時の看護	□早出・遅出看護業務の経験	□休日勤務開始	□受け持ち患者の看護過程の展開		(□チーム移動)			□看護技術12か月評価 □レベルI指標評価 レベルI申請可能		
	役割拡大				□夜勤開始(自立7~8月)						□夜勤内回り		
指導内容	例) □病棟オリエンテーション * 担当者を明確	□役割拡大時のオリエンテーション	□与薬業務の指導・フォロー	□12誘導心電図の装着演習			(□チーム移動時のフォロー)						
集合教育	教育	□新入職員研修	□採血・注射技術	□薬品管理	□リフレッシュ研修	□赤十字概論I・		□二次救命処置	□多重課題	□がん化学療法			
	記録	□キャリア開発ラダー		□インスリン療法	□輸液・シリンジポンプ		□ナラティブ	□人工呼吸器装着	の安全な投与				
	安全	□車椅子への移乗		□新人に起こりや(患者誤認防止・誤刺防止・KYT)	□血液製剤の管理		(事前レポートあり)	の看護					
	倫理	□電子カルテ											
業務			□看護必要度		□防災訓練参加(時期未定)	□看護必要度テスト							
他							□看護研究発表	□看護研究発表					
	医療安全研修、院内感染対策研修、高齢者医療研修、NST研修、ホスピタリティ研修、院外研修など												
看護部支援	新人支援ラウンド	→											
	新人マーク	→						希望者延長	→				
	面接		□看護部3か月面接				□看護部6か月面接			□看護部年度末面接			
評価	□看護技術自己評価 □社会人基礎力評価					□看護技術チェックリスト達成状況 □事故状況			□看護技術チェックリスト達成状況 □レベルI指標達成状況	□事故状況			

*夜勤開始前に1回プラス経験